

特集

東日本大震災から 1 年

——今後に活かす災害支援と被災地での活動の実際と対応

- 原発事故下の活動 伊藤とし子
- 岩手県でのこころケア活動 —— 急性期から現在まで 阿部幸子
- 派遣者のこころのケア 原徳子
- 看護ケア班の活動を引き継いで
—— 日本赤十字看護大学 6 大学共同の活動計画
—— 広島赤十字看護大学の活動
- 今も続く看護活動 日本赤十字社本社看護部

SPECIAL ARTICLE

- 東日本大震災における大学病院災害看護
—— 東北大学病院看護管理室の活動報告

石井幹子, 後藤えり子, 門間典子, 川原礼子

読者の声

看護長はビジョンをもつことが大切だといわれるが、「私がどんな看護をしたいのか」を言葉にして伝えることはなかなか難しいことだと痛感する。私は、カンファレンスなどを通して、実際の患者事例を挙げて自分の看護観・提供したいサービスを伝えるようにしている。しかし、共通認識が不足しているためか、うまく伝わらないことがある。「患者を生活者としてとらえ、生活するうえで不足なこと、向上することをアセスメントして支援する」と言ってもスタッフには「なぜそんなこと言うのか、日々の業務で忙しいのに」と受け止められがちである。部署において「これだ」と思うことがずれているのだろうか。この溝をうめるコミュニケーション能力が足りないのか。私のビジョン・提供したいサービスがあっていないのか？と考えてしまう。

ケアを実践するのはスタッフである。しっかりとスタッフを見つめ、温かく見守り信頼しあい質の高い看護が提供できる集団をつくっていききたいものである。(兵庫県立淡路病院看護長 永井佳代)

編集後記

何が人の仕事へのモチベーションを上げるのか。今号は「人事考課」を特集として取り上げましたが、全ての職員のそれを汲み取るのはとても難しいですね。私個人としては、仕事内容が評価されることが一番です。部数という形でモロに表れるので、とてもコワイのですが……絶対評価ですから。●冬が苦手な私ですが、オシャレを楽しむにはよい季節です。でも、早く新作買わないと春になってたんずの肥やしになってしまう。(金子)

私は故祖父母とは別居しており、入院や介護といった段階もなかったので、巻頭で指摘されているとおり、これから死んでいくという現場を見たことがありません。考え方はいろいろあると思いますが、本人、家族、医療者、3者全員にとってよいかたちを模索していくなかで、終末期医療も変わっていくのではないのでしょうか。●1月号目次につきまして、読者の皆様に多大なるご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。(西窪)

看護管理 第22巻第2号

2012年2月10日発行(毎月1回10日発行)

発行 株式会社医学書院

代表者 金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2012, Printed in Japan

定価 1575 円(本体 1500 円 + 税 5%)

2012 年年ぎめ予約購読料

冊子版 18450 円

冊子+電子版/個人 21450 円

冊子+電子版/共有 24300 円

電子版/個人 18450 円

電子版/共有 21300 円

(いずれも税込、送料弊社負担)

『看護管理』編集室(担当 金子, 西窪, 早田)

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

●定期購読のお申し込み先/医学書院販売部

TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は、(株)医学書院が保有します。

【JCOPY】(社)出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて、業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(TEL03-3513-6969 FAX03-3513-6979 info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された[0917-1355/12/¥250/論文/JCOPY]は、1論文1回複写につき250円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

●「読者の声」を募集しています。

職場などでの感動的なエピソード、困っている問題、また弊誌への感想をお寄せください。掲載者には粗品を差し上げます。

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

twitter http://twitter.com/kangokanri